

令和6年度第1回札幌方面小樽警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和6年6月28日（金）午後1時30分から午後3時15分まで

2 開催場所

小樽警察署 大会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 9人 (定員9人)

会長 高橋 幸孝

副 会 長 福 原 圭 一、山 口 真三子

委員 飯田 博美、小松田 哲弘、松本 京子

森 田 一 弘、松 田 有 未、石 岡 二 郎

(欠 席)

(2) 警察署員 14人

署 長 竹 内 哲

副 署 長 山 下 秀 昭

刑事・生活安全官 辻 昭彦

地域・交通官 佐藤 広之

警 務 課 長 川 村 雅 望

留置管理課長 川村 学

会 計 課 長 小笠原 卓 也

生活安全課長 川崎 太志

地 域 課 長 関 健太郎

刑事第一課長 服部 剛也

刑事第二課長 堀 江 慎 一

交 通 課 長 武 田 健 志

警 備 課 長 三 浦 雄 飛

警務係長（庶務担当）

4 会長挨拶

先ほど、署長と業務に関する話をなどを伺い、小樽警察署職員の皆様は、本当にご苦労様だなと感じたところです。

犯罪などの発生については、小樽はもとより全国的に見ても「またこんな事件が」と言いたくなるような大きな事件、世の中を騒がす事件、複雑多様な事件などがあ

り、職員の皆様の負担は相当なものと思っております。

警察署協議会は、管内各地から選ばれた委員の皆様にお集まりいただき、警察署の皆様との間で意見を交換する場であり、さらには、私たちが警察の皆様にご協力できることを勉強させていただく場でもあると考えています。

最後に、本会の議事進行を努めさせていただくにあたり、内容を有意義なものとしたく、御協力を賜れればと存じます。

5 署長挨拶

現在までの業務概況等についてですが、本年に入りまして、事件については若干増加しているものの、人身交通事故は、今のところ死亡事故の発生もなく、発生件数も減少傾向にあります。

一方、全国的に社会問題となっている、著名人を騙るなどしたいわゆる「SNS型投資・ロマンス詐欺」については、小樽市にお住まいの方複数が高額な被害に遭っており、現在もほぼ毎日のように詐欺に関連する相談を受けている、という大変憂慮すべき状況にあります。

平成26年7月13日に「おたるドリームビーチ」で歩いていた4人の女性が跳ねられて3人の尊い命が奪われ、1人が重傷を負った飲酒ひき逃げ事件から早いもので10年が経過しました。

この事件を契機として、翌年平成27年秋に「北海道飲酒運転の根絶に関する条例」が制定され、全ての道民が「飲酒運転をしない、させない、許さない」を基本とすることや、7月13日を「飲酒運転根絶の日」とすることなどが決まりましたが、残念ながら今年に入ってから、既に飲酒運転で4人を逮捕するなど、ここ小樽でも依然として悪質な犯罪である飲酒運転の根絶には至っておりません。

当署では、引き続き飲酒運転など悪質な交通違反をはじめ各種犯罪の検挙、詐欺など各種犯罪の予防などの警察活動に署員一丸となって取り組んでいく所存でございます。

6 幹部挨拶

副署長以下12人

7 協議会委員挨拶

福原副委員長以下8人

8 業務概況説明

(1) 事件の概況説明（刑事・生活安全官）

ア 令和6年中の刑法犯認知状況

イ 令和6年中の刑法犯検挙状況

ウ SNS型投資・ロマンス詐欺の手口と発生状況

- エ 令和6年5月末までの主な事件検挙
- (2) 事故の概況説明（地域・交通官）
 - ア 令和6年5月末の交通事故発生状況
 - イ 令和5年の人身事故の分析結果
 - ウ ダミーオービスの運用状況
- (3) 質疑応答
 - ア （委員）本物のオービスをダミーオービスに似せて作ってはどうか。
（警察）参考意見とします。
 - イ （委員）ダミーオービスによる急ブレーキが懸念される。
（警察）念頭において対応します。
 - ウ （委員）通行規制・通行方法のわかりにくい交差点が2箇所ある。
（警察）調査・検討の上で回答します。

9 前回（2月28日開催）のディスカッションタイムにおける提言に対する措置状況

- (1) 警察署の活躍状況（活動状況）
 - （委員の前回の提言）
警察の活動状況（活躍状況）をもっと知りたい
（警察の措置）
警察の活躍状況について
 - ア 小樽警察署の報道発表（事件事故、啓発活動）
 - イ 交通啓発活動
 - ウ 犯罪抑止啓発活動
 - エ 新任警察官の活躍状況
の説明を行った。
- (2) セキュリティ対策のポイント
 - （前回の委員の提言）
セキュリティ対策、防犯対策について教えて欲しい。
（警察の措置）
セキュリティ対策等のポイントについて
 - ア セキュリティ対策・防犯対策の基本
 - イ コンビニエンスストアへの指導
 - ウ 護身術
の説明を行い、護身術は実演した上で、委員に体験させた。
- (3) 小樽市内の一方通行対策
 - （前回の委員の提言）
一方通行の逆走車両に対する警察の対応について教えて欲しい。
（警察の措置）

警察の対応について

ア 交差点取締対策

イ 標識対策・視認性の維持

の説明を行った。

(4) 駅前の押ボタン対策

(前回の委員の提言)

押ボタン式信号機に英語表記をつけてほしい。

(警察の措置)

提言を受け、現場を確認し、観光客の多い場所10箇所を選定し、「Touch the Button」と表示したシールをボタン上部に貼り付けました。

(5) 警察からの協議会への要望

(前回の委員の提言)

警察から委員への要望等があれば、可能な限り協力したい。

(警察の措置)

「SNS型投資・ロマンス詐欺防止広報啓発活動に対する協力要請」を行い、会長以下委員全員の賛同を得られた。

10 事前質疑に対する回答

(1) タクシー台数と飲酒運転の関係性と現状

(委員) タクシー不足により、飲酒運転が増えるのではないかと懸念しているが、その関係について聞きたい

(警察) 飲酒運転をする者の大半は、最初から車で来て飲酒している場合が多く、タクシー不足との関係は判然としません。

(2) 熊の出没

(委員) 今年度の熊の出没状況はどうか

(警察) 4月1日から現在まで、4件の出没情報を認知しています。

(3) 警察官の働き方

(委員) 働き方改革が実施されたが、4月から警察官の働き方は変わっているか。人材不足の点はどうか。

(警察) 4月から特にかわったということはありませんが、有給休暇や育児休業の取得がしやすい環境作りを進めています。

人材について、受験者数が減少しておりますので、採用募集活動を推進しています。

(4) ドローンの活用

(委員) 警察でもドローンは活用しているのか

(警察) 警察署にはありませんが、道警察全体においては災害などに活用している部署があります。

(5) ホームページ関連の意見

ア（委員）スリランカ国の電話番号を使ったワン切り詐欺の電話が私の元にかかってきたが、このような詐欺電話について、ホームページで情報発信してほしい。また、ホームページは、市内の警察の情報、動き、交流が見えて良い。

（警察）これからも適時適切な情報発信に努めます。

イ（委員）ホームページを見ると、市内で暴行・傷害事件、飲酒運転が多く残念に思う。

（警察）事件については、適性捜査して、軽微な事件でも検挙し、治安維持に努めます。

飲酒運転は、取締りを継続し、撲滅に努めます。

11 要望・意見

(1) コミュニティスクールの活用

（委員）市民に警察を知ってもらう機会づくりのため、コミュニティスクールに小樽警察署が関われないか。

（警察）検討して回答します。

(2) 夕方の見守り活動

（委員）スクールゾーンについて、交通事故防止のため、夕方も見守り活動を行えないか。

（警察）検討して回答します。

12 次回の開催予定

10月下旬頃を予定